

資金運用委員会	資料4
第49回 (R3. 9. 28)	

令和3年度答申第〇号

答 申 書 (案)

当委員会は、令和3年9月7日付け令和3年度諮問第1号により諮問のあった「厚生年金保険給付組合積立金、退職等年金給付組合積立金及び経過的長期給付組合積立金の安全かつ効率的な運用のあり方」について、下記のとおり答申する。

記

○ 退職等年金給付組合積立金（新3階）に係る基本ポートフォリオの検証について

「退職等年金給付組合積立金の管理及び運用に係る基本方針」（平成27年10月1日制定）のⅢの3に基づき、現行の基本ポートフォリオについて、基準利率に見合った年金資産を確保できているかの検証を行った。

この結果、令和2年度及び被用者年金制度一元化（平成27年10月）以降の運用実績については基準利率を上回っており、年金財政上の不足金が発生する可能性は極めて低いことから、退職等年金給付組合積立金の基本ポートフォリオを継続することについては問題がない。

令和3年9月28日

資金運用委員会
会長 加藤 康之

全国市町村職員共済組合連合会
理事長 横尾 俊彦 様